

2026 年 4 月 1 日  
日本銀行山形事務所

## 今回山形短観における主な判断、事業計画の動き (2026 年 3 月調査)

### 1. 業況判断

3 月調査では、非製造業は悪化したものの、製造業は改善したため、全産業では 8 と前回調査から 1 ポイント改善した。前回調査では横ばい、水準は 7 を予測していた。

製造業 . . . 鉄鋼・非鉄金属・金属製品、はん用・生産用・業務用機械、電気・輸送用機械などが改善したため、全体では 10 と前回調査から 12 ポイント改善した。前回調査では、水準は 3 を予測していた。

非製造業 . . . 電気・ガスは改善したものの、建設、宿泊・飲食・対個人サービスは悪化したため、全体では 7 と前回調査から 8 ポイント悪化した。前回調査では、水準は 10 を予測していた。

先行き (2026 年 6 月予測)は、製造業、非製造業ともに悪化するため、全産業では 3 と 5 ポイント悪化するとの予測。

### 2. 売上・収益計画

#### (1) 売上高

2025 年度 (計画)は、製造業は前年度比 0.1%の増収、非製造業は同 3.3%の増収となり、全産業では同 1.6%の増収計画。

前回調査との比較では、製造業 (修正率 0.3%) は上方修正、非製造業 (同 ▲0.8%) は下方修正となり、全産業では▲0.2%の下方修正となった。

2026 年度 (計画)は、製造業は前年度比 0.2%の増収、非製造業は同▲1.3%の減収となり、全産業では同▲0.5%の減収計画。

#### (2) 経常利益

2025 年度 (計画)は、製造業は前年度比▲2.6%の減益、非製造業は同 18.9%の増益となり、全産業では同 4.4%の増益計画。

前回調査との比較では、製造業 (修正率 7.8%)、非製造業 (同 6.4%) とともに上方修正となり、全産業では 7.3%の上方修正となった。

2026 年度 (計画)は、製造業は前年度比 6.7%の増益、非製造業は同▲17.2%

の減益となり、全産業では同▲2.1%の減益計画。

### 3. 設備投資額（含む土地投資額）

2025年度（計画）は、製造業は前年度比▲33.1%の減少、非製造業は同▲39.6%の減少となり、全産業では同▲35.4%の減少計画。

前回調査との比較では、製造業（修正率▲11.8%）、非製造業（同▲3.6%）ともに下方修正となり、全産業では▲9.2%の下方修正となった。

2026年度（計画）は、製造業は前年度比1.2%の増加、非製造業は同▲17.3%の減少となり、全産業では同▲5.0%の減少計画。

### 4. 雇用

雇用人員判断・・・非製造業の「不足」超幅は拡大したものの、製造業の「不足」超幅は縮小したため、全産業の「不足」超幅は▲39と前回調査から「不足」超幅が縮小した。先行き（2026年6月予測）は、「不足」超幅の拡大を予測。

以 上